



▲元気に育ってね！

3月24日、杉本・上星両小学校の児童約100人が、ホテルの幼虫を放流。「目久尻川をきれいにする会」の主催で今回が3回目。亀島自然公園の湧水が流れる小川などに放流した、児童からは「元気に育って、夏になったら学校の近くで飛び回って！」の声。

▲まつりに6000人

3月12・13日、文化会館・中央公民館で公民館まつりが開催。約6000人の来場者は、同館利用者によるさまざまな催し物や展示、体験コーナーを楽しみました。写真は今泉中学校フラスバンドの演奏【撮影＝広報まちかどカメラマン・大柳勝昭】。

▼春の野草に感動

3月30日、春の植物観察会が行われ、35人の参加者が春の草花を求め目久尻川沿いなどを散策。途中、ハルジオンなどの野草を見つけては講師の説明を受け、熱心にカメラに収める姿も。終了後には「ひとつひとつに名があり、花を咲かせていることに感動！」という感想も。



▲ 仮装に挑戦

3月29日、37人の児童が青少年会館主催の「つくってあそぼう春のこどもまつり」に参加し、仮装づくりに挑戦。ビニールのごみ袋や模造紙で衣装をつくり、約3時間後にはかわいい妖精や魔女が続々誕生。発表会を終えた参加者からは「変身って楽しい」という感想が。



歴史のさんぽみちガイド

清水坂から
岡田の渡しを訪ねる



海老名史跡ガイドボランティアの会では、市教育委員会と共催で「清水坂から岡田の渡しを訪ねる」と題して、市内の史跡、文化財などを見て回る歴史のさんぽみちガイドを実施します。

▽日時 5月20日(金) 午前8時30分～正午(予定) ※小雨決行、荒天の場合は中止

▽集合場所 海老名中央公園 七重塔前

▽コース 海老名駅からバス↓清水坂↓今里八幡宮↓東林寺↓社家・三島神社↓明窓寺↓岡田の渡し↓相模川社家取水堰↓中野八幡宮↓JR社家駅解散

▽定員 40人

先着順

▽費用 無料。

運賃は各自負担。

■問 4月20日(水) から電話、または直接文化財課文化財担当。

土の目
トマトのもぎとり

海老名市青空市出店者
会では、大谷地区でトマ
トのもぎとりを開催しま
す。当日は多少汚れても
よい服装で、軍手、せん
定はさみなどを用意して

ご参加を。

▽日時 4月29日(祝)

午前9時※品物がなくなり次第、終了 ▽場所 大谷300番地「集団トマト温室」※当日は、会場

周辺ののぼり旗を掲げます。▽交通 海老名駅より徒歩15分 ▽参加方法 もぎとったトマトを廉価で販売。地場産野菜などの直売も実施。

231・2071) 児島立吉
(☎ 231・2461) また
は農政課農政担当に。

お米を育ててみませんか

稲作体験農園利用者を募集

市では、市民のみなさんに水稻栽培の農作業を通じて、緑や土などの自然に親しんでいただくため、水田型の市民農園を上郷地区に設置しています。今年度の利用者を募集します。

者 ▽募集区画 22区画
(1区画約90㎡、家族や団体での利用可) ※駐車場なし。徒歩または自転車での通園となります
▽利用期間 6月1日(水)～10月末日
▽利用料 無料。苗や肥料など

▽応募資格 農耕地を所有していない市内在住者

4月15日(金)～27日(水)

農政課・各コミヤ

ン・各図書館に備え付けの

申入書に必要事項を記入

して、直接未之はフアウ又

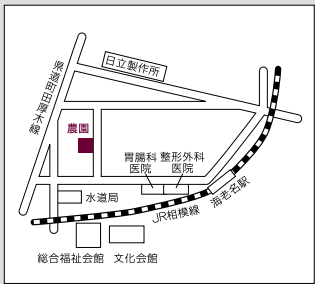
して、直接言明に「この人こそ」

（FA23・0346）で同課へ

申し込み多数の場合は抽

選決定者には5月15日(日)

に事前説明会を行う予定。



「今回はどの記事担当?」。

一家団欒だんらんのひとつとき、テーブルに広報を広げながら、家族と話す機会が最近増えました。

編集後記

作り手がつい忘れる市民感覚に気づかされることも……。これからも、市民に顔を向けた「広報えびな」を。（田）